

切除・縫縮術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

項目	月日		手術後1日目～退院まで	
	手術前日	手術当日(手術前)		手術当日(手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に対して分からないことや不安なことを医療者に表出し、精神面・身体面を整えて手術を受けることができる 手術後の経過が理解でき、不明点があれば医療者に質問し、解決できる 	<ul style="list-style-type: none"> 疼痛が緩和される 血圧や呼吸状態が安定している 創部からの異常出血がない 	<ul style="list-style-type: none"> 創部の安静を保つことができる 感染兆候なく経過することができる 異常を自覚した場合の対処方法が言える 退院に向けて創部の処置を自分で行える 	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 入院の際、内容確認のために普段飲んでいる薬や使用されている軟膏は一度預かります。(お薬を継続するか、医師に確認後にお伝えします。) 手術前日の寝る前に、下剤の薬を飲みます。(医師の指示により変更となる場合もあります) 患部を圧迫しないように体位が制限されることがあります。そのため体位の練習をすることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 6時頃に、体温、血圧を測ります 処置室または病室で洗腸をします(便の量を確認しますのでトイレの水を流さずに、ナースコールを押してください) 肌着を脱いで手術衣を着用します。 弾性ストッキングを着用します 水分を補給するため、手術前に腕から点滴をします(朝一番の手術の場合、手術室で点滴をします) コンタクトレンズ、めがね、入れ歯を外してください 医師、看護師と一緒に手術室に行きます 手術前の薬は、医師の指示に従いましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室からベッドで部屋に戻ります 医師の指示で、酸素マスク、心電図をつけます 痛みがある時は痛み止めを使いますので、お知らせください 看護師が定期的に全身状態の観察を行います 手術室より点滴が入ってきます。食事ができる状態になったら、医師の指示で点滴を抜きます。 抗生剤の点滴があります。場合によっては抗生剤の内服になることもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師による診察があります 退院して外来で抜糸を行うこともあります。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血 肺機能検査 心電図 胸部レントゲン 制限はありません 			<ul style="list-style-type: none"> 特にありません
活動・安静度			<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静となります 創傷部の安静のため動ける範囲に制限があります(例) 足：トイレ以外の歩行は控えてください 手：三角巾を使用し保護してください 頭：ひっかいたりしなしてください お尻、背中：仰向けで寝ないようにしてください ※患者さんにより安静度が異なりますので、医師・看護師が詳しくお伝えします 血栓を予防するために、膝が曲がるようになれば足首のそり返しや足の曲げ伸ばしをしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された安静度を守ってください
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食は食べていただき、その後は麻酔科の医師の指示に従って下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 飲水、食事はできません。うがいはできます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で、腸が動いているのを確認してから水分摂取を開始します 水分を取って気分が悪くなければ、食事ができます 手術当日は食べられない場合もあります 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 爪が伸びている場合は、切りましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後はベッドの上で歯磨き、顔拭きをします 	<ul style="list-style-type: none"> 歯磨きはできます(看護師がベッドにご用意します) 	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます シャワー浴が許可されれば、石けんで十分に泡を立てて泡でなでるように創傷部を洗ってください 退院後も指導されたケアを続けて行ってください
排泄			<ul style="list-style-type: none"> しっかり目が覚めたらトイレに行くことができます 創傷部により安静度の制限がある場合、医師・看護師がお伝えします ※手術部位によっては、手術中に尿の管が入ってくる場合もあります 	<ul style="list-style-type: none"> 創傷部により安静度の制限がある場合、医師・看護師がお伝えします
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が今までの生活についてお話を伺い、手術後の経過について説明します 主治医より本人・ご家族へ手術の説明を行います。その後、手術同意書に署名・捺印していただきます 麻酔科の医師が麻酔について説明します。麻酔同意書に署名していただきます 手術室看護師が訪問をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室は3階です 手術は、()番目です。一番目の方は、8時頃に手術室へ行きます。二番目以降の方は、連絡が来てから手術室へ行きます 手術室からの連絡は全て病棟に入りますので、ご家族の方は病室か7階のデイルームでお待ちください 貴重品はご家族に預けるか金庫に入れて下さい(鍵はご家族に預けてください) 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、医師から手術の説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師よりパンフレットを用いて退院後の日常生活の注意点、創部の処置の方法について説明します 
その他	<ul style="list-style-type: none"> 準備するもの(T字帯枚2枚、バスタオル1枚、ストロー又は楽のみ) 深部静脈血栓を予防するための弾性ストッキングをお渡します 診断書のご希望がある場合は、外来棟の文書受付に申請して下さい(書類にはお名前、生年月日を事前にお書きください) 			<ul style="list-style-type: none"> 入院費は退院日に精算となります。前もって金額が知りたい方は、看護師または事務員にお知らせください。 宮崎大学医学部附属病院 皮膚科外来 0985-85-9889 皮膚科病棟 0985-85-1898 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外は病棟に電話をおかけください

注：イラストはMPCのイラスト集より転載

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。